

# 福祉わくや

2023.1  
第154号

## おらほの集いの場! 9-2 高砂会 マットゴルフ

9の2区

毎月第3金曜日の定例会の他に、毎週火曜日にマットゴルフ(春夏は屋外でパークゴルフ)を実施しています。マットゴルフは参加者が考案したもので、必要な用具はほぼグラウンドゴルフのものが代用でき、畳の上にマットを敷くだけで実施できるため、取り組みやすいのが特徴です。高砂会では、20年近く継続しています。成功しても、失敗しても、皆で大笑いして、とても盛り上がります。

ゲームの間のお茶っこ飲みも楽しみの一つ。各自が持ち寄ったお菓子などを食べながら、話に花を咲かせています。



週一回のコレが楽しみなんだよね。



ホールインワンを出すと、スタンプと鉛筆ももらってがっかりしません。

他行政区の老人クラブなどからの見学也大歓迎です。

日時：毎週火曜日 9:30~12:00  
場所：9の2区集会所  
参加費：100円



今回は、9-2高砂会の会員さんからマットゴルフについてお話をうかがい、取材を行いました。ぜひ皆さんも、「うちでこんなことやってるよ!」とお声がけください。

- |  |        |                              |       |
|--|--------|------------------------------|-------|
| ● 新年の挨拶<br>表彰おめでとうございます                                | 2ページ   | ● お知らせ                       | 9ページ  |
| ● わたしの居場所、みつけた!<br>第3回地域福祉会長連絡会                        | 3ページ   | ● おらほの良いところ、みつけた!!<br>編集後記 等 | 10ページ |
| ● わくや地域福祉フォーラムを開催<br>おらほの支えあい企業<br>涌高生による認知症理解啓発活動への協力 | 4~5ページ |                              |       |
| ● 運動ひろば交流会を開催<br>ボランティアセンター通信                          | 6ページ   |                              |       |
| ● ゆうらいふ通信  | 7ページ   |                              |       |
| ● まるごと受け止める社協の相談窓口                                     | 8ページ   |                              |       |

学びあおう：福祉学習・人材育成等  
支えあおう：住民同士の支えあい・相談支援等  
通じあおう：交流連携・情報共有等

学びあおう

支えあおう

通じあおう



涌谷町地域福祉活動計画「3つの活動方針」

# 新年の挨拶

会長 高橋 俊吾



年頭にあたりまして謹んで新年のお祝いを申し上げます。今年こそコロナが収束し、町民皆様にとりまして健康で明るいすばらしい一年となりますことをお祈りいたします。

また、皆様には日ごろから涌谷町社会福祉協議会の事業運営に対し様々な形でご支援ご協力を賜っており感謝申し上げます。

さて、涌谷町社協では昨年三月に、令和四年度から令和八年度までの五カ年を計画期間とする「第三次涌谷町地域福祉活動計画」を策定いたしました。この計画は、地域住民一人ひとりが住みなれた地域において安心して生活ができるよう、住民が主体的に地域福祉活動を推進するための活動計画として策定したもので、町が策定している「涌谷町地域福祉計画」と緊密な連携を図り推進して参ります。

次に、「地域共生社会」の実現を目指し町からの委託を受けて令和四年度で移行準備事業として進めて参りました重層的支援体制整備事業につきましては、令和五年度からいよいよ本格的な事業が開始されることとなりました。

今日の地域福祉を取り巻く環境は多種多様な課題が山積し、福祉ニーズも複雑多様化してきておりますが、涌谷町社協の理念である「誰もがその人らしく安心して暮らすことができる地域社会の実現」のために一層の努力をして参りますので、本年も町民皆様の変わりぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

## 表彰おめでとうございます (順不同 敬称略)

令和4年度全国社会福祉大会(12月13日)

〔全社協会長表彰〕

▽社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労者

渡部 清志 (城山区)

第68回宮城県社会福祉大会(11月9日)

〔宮城県知事表彰〕

▽社会福祉事業篤志奉仕者

共同募金奉仕者

狩野 堯生 (11区)

▽民間社会福祉団体

ボランティア白百合の会(吉住区)

〔宮城県社会福祉協議会会長表彰〕

▽社会福祉協議会役職員功労

・地域福祉会長

安部 高子 (上町区)

・職員

中村 明美

佐々木晴美

安倍ひろみ

桂谷由紀子

小野寺さなえ

櫻田絵理子

▽ボランティアグループ功労

オカリーナ彩音

▽優良企業功労

アルプスアルパイン(榎涌谷工場)

アルプスアルパイン労働委員会 わくや支部

〔宮城県共同募金委員会会長表彰〕

▽奉仕功労者

表彰状

平 勉 (下町区)

感謝状

吉目木克彦 (2の2区)

新田 茂樹 (3区)

鈴木 俊一 (6区)

宮内 建次 (八雲区)

成澤 昭義 (下小塚区)

南部正一郎 (上谷地区)

小野寺和敏 (上郡1区)

〔宮城県民生委員児童委員協議会会長表彰〕

▽永年勤続民生委員・児童委員表彰

大友 美徳 (1区)

大橋 和恵 (上町区)

小野寺美紀子(成沢区)

渡邊 彰子 (2の2区)

令和4年12月1日の民生委員児童委員一斉改選で退任された方に感謝状が贈られました。長い間、お疲れ様でした。

厚生労働大臣感謝状

大友 美徳 (1区)

石崎 賀子 (5の1区)

澁谷 義春 (黄金区)

鶴嶋小枝子 (長根区)

水口 茂 (脇区)

小野寺美紀子(成沢区)

渡邊 彰子 (2の2区)

宮城県知事感謝状

山本 啓子 (11区)

入生田昌子 (下郡区)

涌谷町長感謝状

福田 秀仁 (小里区)



# 学び自立支援室「わっはっはあ」

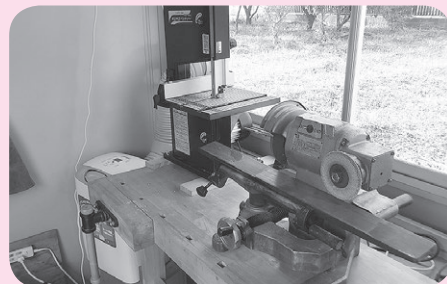
通じあおう



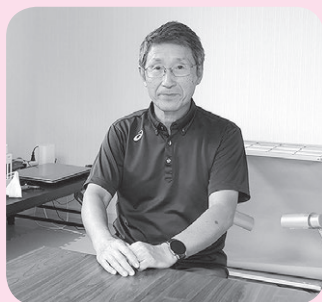
今回紹介するのは、住宅地の一角にある子どもたちの居場所です。

不登校傾向がある子や学習に遅れのある子、集団生活になじみにくく、生きづらさを抱えている子どもたちを対象としています。代表責任者の門間進さんは元中学校の先生で、退職後に「子どもたちのために何かできれば」と立ち上げました。

勉強のサポートはもちろん、木材でコップやスプーンを作ったり、お菓子作りなどの実習も行っています。



子どもたちの興味・関心を引き出し、一人一人の思いに寄り添った支援を行うことで、学習意欲を育て、集団に適応できる能力を身に付けるお手伝いをしてくれます。また、保護者の方の相談にも対応しています。まずはお電話かメールでお問い合わせください。



【活動日】 土日 ※要相談  
 【利用料】 無料 ※実習にかかる費用は別です。  
 【場 所】 涌谷町六軒町裏24-3  
 【問い合わせ先】 代 表：門 間 進  
 電 話：090-3983-5000  
 メール：Jf7mpo@amber.plala.or.jp

## 涌谷パワー!!

お茶っこのみは出来なかったけど、見守り訪問しました!

自治会や老人クラブと共催して事業ができた!

地域の中の見守り活動が無くなったら自分も家族も地域も、多くの人が困る!

福祉活動は退職後の自分の生きがいにも! 人生の楽しみとして地域活動がある!

集会所の前でサロン活動を行った!

世代間交流としてグランドゴルフ大会をしました!



地域福祉会は…地域福祉活動の推進等を目的に各行政区に設置しています。地域福祉会長と福祉推進員で構成し、任期は2年です。地域福祉会長は福祉推進員のリーダーとして活動を進めます。



自分たちの活動を振り返ろう  
 地域福祉会って何のためにあるの?  
 [第3回地域福祉会長連絡会]  
 新型コロナウイルス感染症の影響で、地域福祉活動の中止や縮小が余儀なくされ2年以上が経過します。  
 これまでの地域福祉会長連絡会では、つながり続けるための工夫やコロナ禍でもできる「ながら見守り」などについて、研修や事例発表などを行ってきました。  
 今回は、これまでの地域福祉会としての活動を振り返り、改めて地域福祉会の活動の重要性について考えるための情報交換を行いました。



令和4年度

# わくや地域福祉フォーラムを開催しました！

若い世代とのつながりづくりをテーマに、多世代が楽しく地域活動に参加・参画している事例から、世代を超えてつながることの重要性を学び合い、今後、より一層多様な主体による地域での助け合い活動や、協働による地域づくりが推進されることを目的に開催しました。

## 第1部 県内先進事例発表

### 「地域に温かな居場所を」

Naritaマルシェ 代表 増田恵美子 氏

富谷市で活動し、地域住民が気軽に集うことができる場であるNaritaマルシェ立ち上げの経緯や活動内容などについてお話しいただきました。

涌谷町と比較すると、人口規模や世帯構成に差異がありますが、地域や住民、活動に向き合う姿勢には共通できる点が多くありました。「ないなら、ないなりに工夫するのが楽しい」「自分たちが背中で見せていくしかない」「涌谷には、既に宝物がある」「そんな力強い言葉に元気をいただきました。」



## 第2部 町内活動事例発表

### 「地域で学ぶ！」

#### 「涌谷高校における地域連携の取組」

学校として力を入れている防災活動とボランティア活動について、防災主任の先生と4名の生徒から発表があり、住民と顔の見える関係づくりに取り組んでいること、今後もつながり続けていきたいと考えていることが伝えられました。

最後に、「ずっと涌谷にいたのでは限らないけれど、どこに行っても地域を支える人材になりたい」という頼もしいメッセージがありました。

### 「みやぎ生協の取り組みについて」

わくや地域まるごと会議構成員でもある、みやぎ生活協同組合からは宅配運営部 石巻センターの富島センター長より、見守り活動や個人宅配、子育て支援など様々な事業内容について説明がありました。

また、ご自身の経験談も交え、みやぎ生協が大切にしている「人と暮らして安心をつなぐ」考え方もお話しいただきました。



「Naritaマルシェの活動なんと素晴らしいことか！！学びがたくさんありました」  
 「母校の取り組みを知り、大変嬉しく思いました。涌高生の頑張り、頼もしいです」  
 「生協の宅配さんへエールを送りたいです。見守りもしていただき、感謝しています」  
 「とてもホッとできたフォーラムでした。なんとなく気持ちが軽くなり、また活動していきたいと思いました」

参加者アンケートの声





住み慣れた町でいつまでも自分らしく暮らし続けるために、町内にあるちょっとしたサービスを知り、暮らしの支えとして上手に活用できるよう、町内を活動範囲とする企業等で、協力可能な事業所を「おらほの支えあい企業」として登録していただいています。

## 丸七商店

住所 涌谷町涌谷字小人町17-1  
 電話番号 0229-42-2859  
 代表者 佐藤 恒昭さん  
 実施内容 灯油の配達  
 定休日 日曜日  
 対象者 町内にお住いの方  
 ※料金は灯油代のみです。  
 現金・即日払いが基本になります。

まずはお気軽にお電話ください！

町内であれば、配達が可能です。依頼により、定期的な灯油配達も行っています。



「うちもこんなことやってるよ!」、「そういえばあそこのお店で、こんなサービスやってたな」など、情報をお持ちの方はぜひ教えてください！ 問い合わせ先 ☎43-6661(担当:地域支援・ボランティアセンター)

台本を覚えたりと、気分は俳優！  
 臨場感あふれる動画が撮影できました。



参加予定だったさくらカフェ(認知症カフェ)は学校行事と重なり、残念ながら不参加になりましたが、生徒から参加者の方々へ向けたメッセージをいただきました。

## 涌谷高校×涌谷町社協コラボプロジェクト 福祉専攻の生徒による 「認知症の理解啓発活動への協力」

今年度の涌谷町生活支援体制整備事業の大きなテーマが「若い世代とのつながりづくり」です。その取り組みの一環として、宮城県涌谷高等学校の生徒たちと一緒に様々な活動を実施しています。

今回は、7月に認知症サポーター養成講座を受講した福祉専攻の生徒3名と協力いただき、認知症キャラバン・メイト、町包括支援班と共に、同講座で使用する寸劇動画の撮影を行いました。寸劇は、①さつきも言ったよ編(何度も同じことを聞く)、②とったんでないの編(物盗られ妄想の二つの事例があり、生徒たちは孫になりきり、良い対応と悪い対応を演じました。作成した動画は、町主催で行う同講座で活用される予定です。)

※認知症サポーター養成講座に関する問い合わせ先

涌谷町福祉課 包括支援班 ☎25-7903





# 運動ひろば交流会



支えあおう



町内に22か所ある運動ひろばの代表者が集まり、交流会を開催しました。町民医療福祉センターリハビリテーション室の作業療法士2名を講師に招いて、新しい体操を紹介していただきました。体を動かしながら頭で考え実行する体操や、筋肉トレーニングのスクワット体操、ゴムチューブ体操を音楽をかけながら楽しく行いました。

意見交換では、運動ひろばを始めたきっかけやおすすめの活動などについてお話しいただき、楽しく交流しながら、無理なく参加者の皆さんに合わせて運動ひろばを続けていることが分かりました。



※「運動ひろば」とは…地域の方々が中心となり内容を考え、運動を通して健康づくりや交流を図ることを目的としている集いの場です。

「運動ひろばはどんな事をするの?」「活動場所はどこがいいの?」「何人集まれば活動ができるの?」など、運動ひろばに興味がある方は、ぜひ涌谷町社会福祉協議会にご相談下さい♪

ボランティアセンター通信

## ボランティアグループをご紹介します!

支えあおう



### 「あじさい」

平成12年6月にグループを立ち上げ、使用済み切手の回収箱を設置し、集まった切手の仕分け作業をしています。回収箱は町内の郵便局、ゆうらいふ、町民医療福祉センターに設置しています。作業後の切手は、公益社団法人JOCS日本キリスト教海外医療協力会等に送付し、アジア・アフリカの保健医療協力のために活用されます。

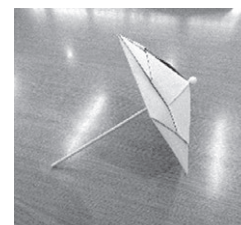
現在は6名で定期的に集まり、活動を行っています。「使った切手が誰かの役に立つと思うと、捨てるのはもったいないよね!」「少しでも役に立ちたいな」と思いを込めて活動しています。



### 折り紙の会「折り鶴」

平成20年3月にグループを立ち上げ、10名で活動をしています。コロナ禍で3年間活動を休止していましたが、現在は活動を再開しています。定例で集まり、折り紙で季節の花、物、箸置き、敬老記念品に付ける飾り等を作成し、福祉施設へ作品を贈っています。

11月には、久しぶりに地域のサロンにボランティアとして参加し、一緒に折り紙で傘を作成しました。折り紙を教える際は、事前に参加対象者について把握し「難しくなく、楽しく折れる作品にしたいね」と代表の佐藤さんは話をしていました。





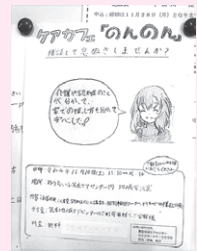
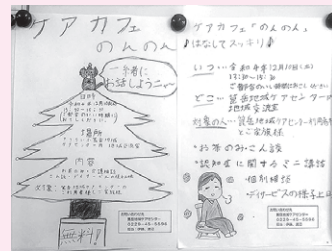
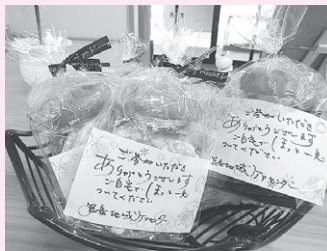
籠岳地域ケアセンター

# ケアカフェ「のんのん」でリフレッシュ!

籠岳地域ケアセンターの利用者のご家族を対象とした交流の場、ケアカフェ「のんのん」を3年ぶりに開催しました。

カフェでは、利用者の方々が日中どのように過ごしているか見学していただき、季節の行事や食事、レクリエーションなど工夫している点を説明しました。また、懇談の時間を多めに取り、ご家族同士で日頃悩んでいることや工夫していることを共有しました。

日々介護を頑張っているご家族が少しでも肩の力を抜いて、ほっとできる時間を過ごしていただきたいと考え、企画した今回のカフェ。ご家族と職員が顔を合わせるの、送迎のときの短い時間だけで、なかなかゆっくりお話を伺うことはできません。職員にとっても、ご家族の生の声を聞くことができた貴重な機会でした。今後は、地域の方々や籠岳白山小学校の児童の皆さんにも参加していただけるようにしたいと考えています。



ラッピングしたお菓子に、職員手書きのメッセージカードを添えたお土産をお渡ししました。

ご家族へ配付したチラシは、オンライン交流を行った籠岳白山小学校6学年の児童の皆さんに作成していただきました。

## ゆうらいふ避難訓練を実施しました

ゆうらいふ及び籠岳地域ケアセンターで火災を想定した避難訓練を実施しました。ゆうらいふの訓練では、夜間帯を想定して実施し、3年ぶりに近隣の災害支援協力員の皆さんにも立ち会って頂き、講評を頂きました。今回の反省や講評を活かし、万が一に備え、まずは火災を起こさないことを心に刻んで行動していきます。



夜勤者4人で何が出来るか、何から行動しないと行けないか、初動をイメージし共有して欲しい。

# まるごと受け止める社協の相談窓口

「どこに相談したらいいかわからない」というような不安、心配、困りごとはありませんか？職員がお話をお聞きし、一緒に解決方法を考え、内容に応じて適切な支援機関におつなぎします。来所が困難な方は訪問もいたしますので、まずはご連絡ください。秘密や個人情報は必ず守ります。

## 日常生活でお困りごとのある方へ 生活相談員による生活相談所

「毎日の生活が不安」「仕事のことで悩みがある」「今後どうしたらいいかわからない」等、ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

- ・1月25日(水) 13時～15時 籠岳地域ケアセンター 相談室
- ・2月22日(水) 13時～15時 ゆうらいふ 相談室



## 新型コロナ感染症の影響で自宅待機・ 自宅療養されている方へ食料品をお届けします

新型コロナウイルス感染症により自宅療養・自宅待機をされている方へ、無料で食料品をお届けします。

- ・配達日時：月～金曜日 10時～16時頃(土日祝祭日を除く)
- ・配達方法：玄関前にお届けします(対面はしません)
- ・申込方法：電話またはメールで氏名、住所、電話番号、世帯の人数等をお知らせください。

※お届けする食料品・日用品の内容は変更する場合があります。  
※本事業で知り得た個人情報は本事業でのみ使用し、厳重に管理いたします。



## フードドライブにご協力ください

フードドライブとはご家庭で余っている食べきれない食品を持ち寄り、必要としている世帯へ提供する取り組みです。お持ち寄り頂いた食品は設置してあるBOXに入れてください。

- ・募集食品：2か月以上賞味期限が残っており、常温保存が可能な食品
- ・場 所：ゆうらいふ正面玄関ホール、  
涌谷公民館入口正面

※寄付して頂いた食品はフードバンク事業を介し経済的な理由等で困っている世帯へ提供しています。

※米など重い食品は取りに伺うことも可能です。お問合せください。

こんな温かなメッセージもいただきました。  
支えあいの輪は、着実に広がっています。



ゆうらいふ



涌谷公民館

我が家の備蓄用食品です。悲しいことに糖質オフの食生活中ですので、「フードドライブ」に提供します。お役にたつと嬉しいです。  
～涌谷町民より～

## 生活費でお困りの方へ(生活資金の貸付のご案内)

### 【生活安定資金】

- ・対象者：低所得世帯等
- ・貸付限度額：50,000円以内  
(特に必要と認められた場合は70,000円以内)
- ・償還期間：1年以内 ・連帯保証人：必要
- ・貸付利子：無利子

### 【小口生活安定資金】

- ・対象者：低所得世帯等  
(特に緊急・一時的救護が必要な世帯)
- ・貸付限度額：10,000円以内
- ・償還期間：2か月以内 ・連帯保証人：不要
- ・貸付利子：無利子

その他、随時相談を受け付けております。お気軽にお問合せ下さい。

申し込み・問い合わせ先：生活相談・支援センター【☎43-6661 e-mail mail20@wakuya-sfk.net】



# お知らせ

心温まる善意ありがとうございました

(10月27日から12月21日)

## ▽寄附金

・片桐晴信 様

1万円

・匿名 様

7千円

## ▽寄附物品

・わくや大の会 様

鉢植え4鉢

・さくらグループ 様

クリスマス衣装一式

## ▽フードバンク事業のため

・涌谷ライオンズクラブ 様

食品等(10・11月分) 27kg

・沢田博一 様

玄米90kg

・片桐悦子 様

玄米11kg

・フードドライブ(10月・11月分)

食品等332kg

一般介護予防事業「長寿お達者教室」を開催しています

楽しく脳トレや体操をしながら、皆でたくさん笑いあえる「長寿お達者教室」に参加して、アタマとカラダ、そしてココロをほぐし、元気を保ちましょう！

## ▽場所、日程

① ゆうらいふ / 1月11日、2月1日

② 涌谷公民館 / 1月18日、2月8日

▽時間 10時～11時30分

▽持ち物 運動しやすい服装、飲み物、マスク、鉛筆等

▽参加費 100円(申込不要)

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援・ボランティアセンター

子育て支援事業「エプロンおばさんと遊ぼう広場」を開催しています

未就学の子どもたちとその保護者を対象に、自由遊びや子育て相談を通して、交流を図る場としています。参加費・申込不要です。

▽日時 毎週木曜(祝祭日・年末年始除く) 10時～11時30分

▽場所 ゆうらいふ多目的ホール

▽問い合わせ先 ☎43-6661

生活相談・支援センター

クリスマススペシャル開催しました！

小雪が舞う肌寒い日となりましたが、6組の親子が参加してくれました。子育て相談員による出し物(ハンドベルやリズム遊び、パネルシアターなど)で一足早いクリスマスを楽しんでいただきました。サンタクロースからのプレゼント「手作りツリー」も大好評でした。最後はみんなで記念撮影をしました。

ちょっぴり早くクリスマス気分を満喫！



支えあいさいかい(再開・再会)セットを貸し出します

コロナ禍でも活動を再開して地域の皆さんと再会できるお手伝いするための支援セットを貸し出しています。

## ▽貸出物品

消毒用アルコール(手指、物品用)、非接触式体温計、利用者名簿、飛沫防止パネル等

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援・ボランティアセンター

ひとり暮らし高齢者ふれあい事業「つぐら会」を開催しています

介護予防体操やレクリエーションを通して高齢者のつながりづくりや社会参加の場としています。

▽日程 1月20日、2月3日

▽時間 10時～11時30分

▽場所 ゆうらいふ多目的ホール

▽参加費 300円

▽対象者 町内に居住する70歳以上のひとり暮らし高齢者

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援・ボランティアセンター



宮城いきいき学園 令和5年4月入学生募集

生きがいと健康づくりを目指し、地域社会に貢献できる人材として必要な内容を身につけます。

▽対象 県内に居住の60歳以上の方

▽場所 ①仙南校 ②大崎校

③石巻校 ④気仙沼校・本吉校

⑤登米・栗原校

▽募集人員 各校30名程度

▽日程 年間21日(2学年制)

▽費用 入学金 50,000円

受講料 20,000円

▽申込期限 3月31日(金)

※申込書は、涌谷町社会福祉協議会に設置しています。

▽申し込み・問い合わせ先

☎022-2225-8477

宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課

介護職員募集

ゆうらいふで一緒に働きませんか？

▽職種 臨時職員

▽業務 デイサービスでの介護業務

▽時間 8時10分～17時10分

週3日程度(応相談)

▽賃金 時給885円～930円

▽手当 通勤手当、送迎運転業務手当

※お気軽にお問合せ下さい。

職場見学も随時対応します。

▽問い合わせ先 ☎43-6661

総務企画課

おらほ

# 良いところ み~つけた!!



各行政区の地域福祉会からご報告いただいている活動や、生活支援コーディネーターが取材した活動等を掲載しておりますが、地域には職員が知らない活動がまだまだたくさんあります。「こんなのもやってるでば!」「おらほさ来てけさいん」とぜひお声がけください。



2の2区

10年以上続く運動ひろばです。音楽体操や踏み台昇降など、しっかり体を動かします。



6区

毎年恒例の自治会行事、グラウンドゴルフ大会は今年も大盛り上がりでした。



下郡区

1年ぶりのお茶っ飲み会で、美味しい手作り料理に舌鼓。感染対策にも配慮しました。



白百合の会

長年にわたるボランティア活動により地域福祉に貢献し、宮城県知事表彰を受けました。



じきょうじゅつ  
自彊術

日本最初の健康体操と言われる自彊術。毎週木曜日に涌谷公民館で教室開催中です。



みやぎ生協

秋のこ～ぶのつどいでは、大塚製薬の方から女性の健康などについてお話を伺いました。

## 編集後記

食器を洗いながらふと、社協の役目はパレット? 絵を描くとき絞りだした絵具を調合する為の板がパレット。その形は角がなく丸みを帯びています。

その板の一端には孔があり、親指で支える様にできています。その親指は社協のスタッフ。民生児童委員。企業。世代をこえた若者...そして何よりも福祉わくやに目を通してくださる住民の一人一人です。地域の「ゆう、You」はさまざまな色彩をはなつ絵具です。このパレットに絵具を絞りだしてください。それぞれの居場所、心の置場所を整える為、調合し(お節介な)調整もしてくれれます。もちろんその人の自由意思(色彩)にまかせながら...

2023、新たな景色を描くためのスタートです。

広報委員

ボランティアグループ  
「おはほの会」

朗読テープの貸し出し

町広報・社協だよりの朗読テープを無料で貸し出ししています。視覚障がい者の方、介護者の方など、お気軽にご利用ください。

問い合わせ先 ☎43-6666-1  
(地域支援・ボランティアセンター)

社協だよりの  
福祉わくや

2023.1  
第154号

通じあおう



編集・発行  
ふれあいネットワーク  
社会福祉協議会  
涌谷町社会福祉協議会

〒987-0121

宮城県遠田郡涌谷町涌谷字新下町浦192番地  
涌谷町高齢者福祉複合施設「ゆーらいふ」内  
TEL(0229)43-6661 FAX(0229)43-6670  
E-mail:shakyu@wakuya-sfk.net  
ホームページ: http://www.wakuya-sfk.net